

# 平成23年度

## 智頭町の決算報告

(普通会計)

平成24年9月定例議会で平成23年度決算が認定されました。

昨年度に比べ、歳入歳出とも減額の決算となり、歳入から歳出を引き、平成24年度への繰越事業の財源を除いた実質収支は2億8,347万円の黒字となりました。

平成23年度も厳しい財政運営を強いられましたが、歳入確保及び歳出削減に努めた結果、約2億円を基金として積み立てることができました。

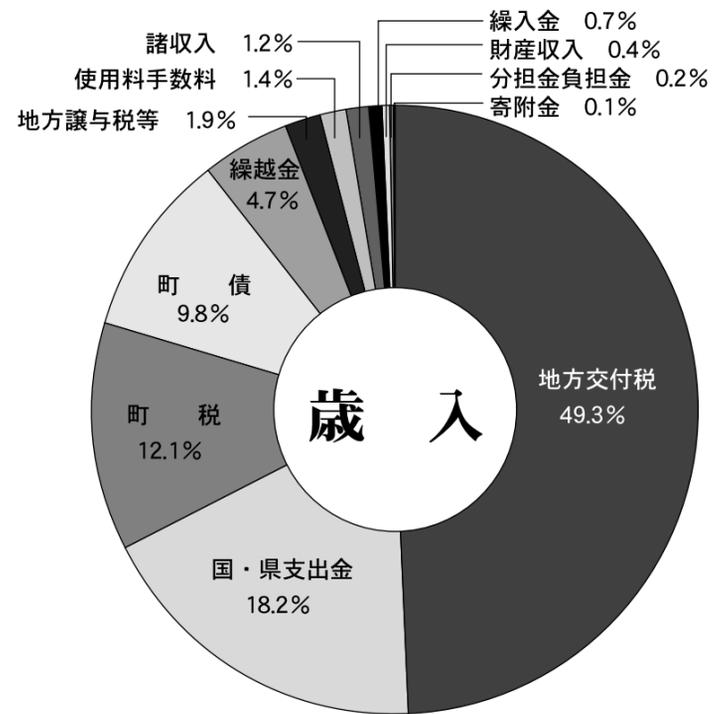
※普通会計とは：

一般会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、公共用地先行取得事業特別会計を合わせたもの。

### 歳入総額

61億5,795万円

歳入総額は前年度の70億1,489万円と比べ、8億5,694万円の減となりました。収入の半分近くを支えているのが、国から交付される地方交付税です。国の財政悪化により年々減少していましたが、平成23年度は昨年度に比べ約4千万円の増という結果になりました。また、町税は、人口の減少や景気の低迷等に伴い減少傾向にあり、734万円の減となりました。収入の確保が年々厳しくなっていますが、収入確保の更なる努力をします。



地方交付税：国から交付されるお金  
 町債：町の借金  
 国・県支出金：国県の事業に伴い支給されるお金  
 地方譲与税等：国税として徴収され、町に譲与されるお金

### 歳出総額

58億3,976万円

歳出総額は、光ケーブル敷設等の大型事業が終了したため、昨年度の67億2,394万円と比べ、8億8,418万円の減となりました。歳出の中で借金の返済金である公債費は、昨年度に比べ、824万円の減となりました。

しかし、厳しい財政事情は続きますので、今後も更なる歳出削減に努めます。

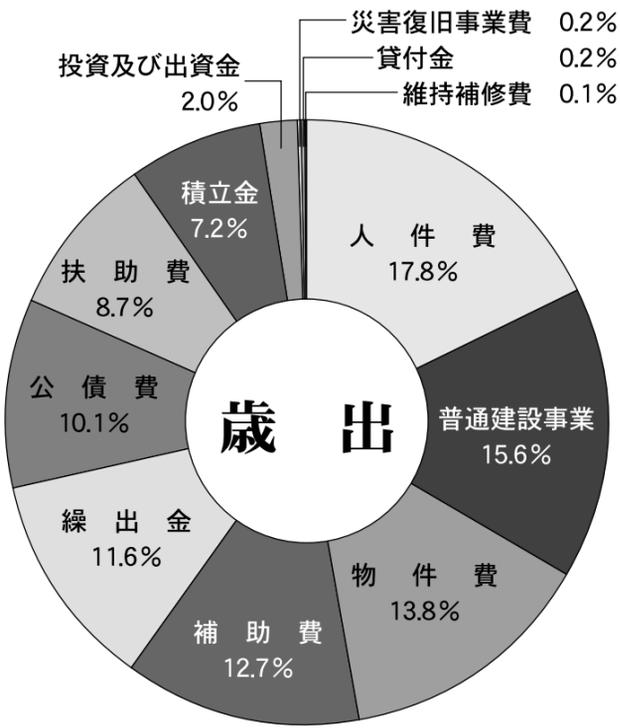
区分	決算額 (千円)	構成 (%)
経常的経費	3,694,805	63.2
人件費	1,038,114	17.8
物件費	807,378	13.8
補助費	741,457	12.7
公債費	592,628	10.1
扶助費	509,800	8.7
維持補修費	5,428	0.1
小計	3,694,805	63.2
普通建設事業	912,686	15.6
災害復旧事業費	12,808	0.2
積立金	418,164	7.2
投資及び出資金	114,413	2.0
貸付金	9,523	0.2
繰出金	677,357	11.6
合計	5,839,756	100.0

### ○基金(貯金)の状況

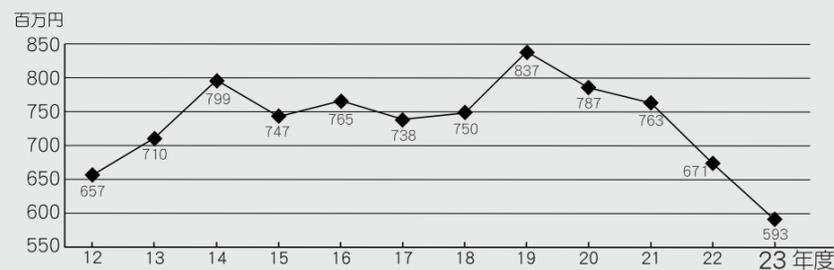
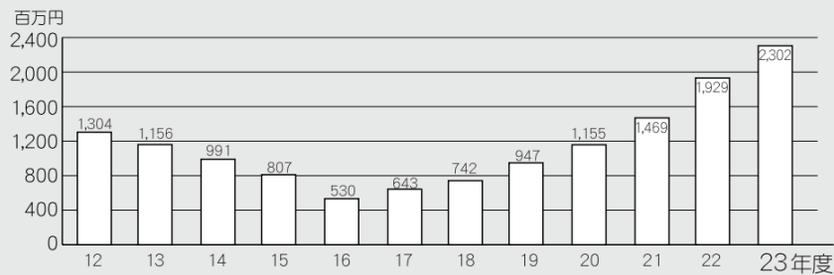
基金とはいわゆる貯金のことです、少しずつ積み立てに努め、平成23年度には23億178万円になりました。

### ○公債費の推移

借金の返済にあたる公債費は平成19年度が返済のピークで、平成23年度も前年度に比べ、少なくなっています。



人件費：町職員給与、町議会議員各種委員報酬  
 物件費：消耗品費、委託料等  
 公債費：借金返済費  
 扶助費：児童手当、医療扶助費等  
 繰出金：普通会計から他会計に繰出したお金



区分	決算額 (千円)	構成 (%)
自主財源	1,279,758	20.8
町税	745,921	12.1
繰越金	290,951	4.7
使用料手数料	83,511	1.4
諸収入	72,697	1.2
繰入金	45,632	0.7
財産収入	25,480	0.4
分担金負担金	13,817	0.2
寄附金	1,749	0.1
小計	1,279,758	20.8
依存財源	4,878,191	79.2
地方交付税	3,033,773	49.3
国・県支出金	1,120,283	18.2
町債	603,700	9.8
地方譲与税等	120,435	1.9
小計	4,878,191	79.2
合計	6,157,949	100.0